平成 30 年度 第２回 生徒による授業評価（後期）集計について

平成 30 年 12 月に「生徒による授業評価」を実施しました。その結果をご報告いたします。

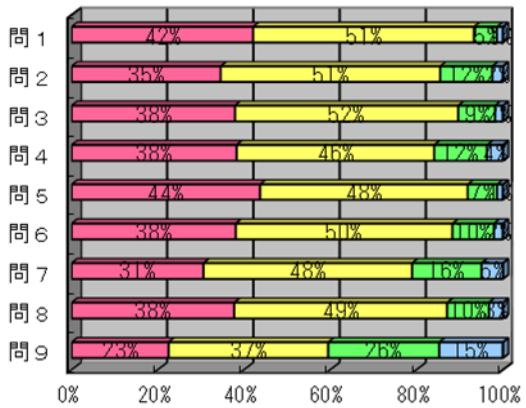
【 質問項目 】
問１　教材が工夫されるなどして、取り組みやすい授業である。
問２　私は、授業で学習した内容がだいたい理解できている。
問３　生徒の理解度に合わせて、授業が進められている。
問４　授業中、生徒同士で話し合う機会や意見などを発表する機会がある。
問５　説明の仕方がていねいで、分かりやすい授業である。
問６　生徒一人ひとりに目を配った、きめ細かい指導がなされている。
問７　私は、授業でわからないところがあったら、先生や友達に聞いたり、自分で調べたりするなどして分かろうとする努力をしている。
問８　私は、授業に対して意欲的に取り組んでいる。
問９　私は、学校の授業時間の他に、この授業の学習をしている。

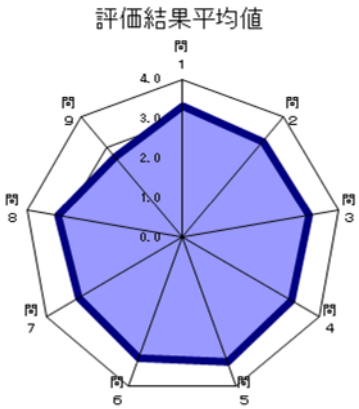
【 評価方法 】
４　かなり当てはまる
３　ほぼ当てはまる
２　あまり当てはまらない
１　ほとんど当てはまらない　　の４段階を用紙に記入する形で実施した

【 全体 】

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	3132	2573	2819	2848	3253	2833	2275	2807	1674
3	3812	3786	3851	3408	3580	3737	3598	3673	2753
2	394	898	635	911	508	716	1196	719	1917
1	100	181	133	270	96	152	366	239	1095

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	42%	35%	38%	38%	44%	38%	31%	38%	23%
3	51%	51%	52%	46%	48%	50%	48%	49%	37%
2	5%	12%	9%	12%	7%	10%	16%	10%	26%
1	1%	2%	2%	4%	1%	2%	5%	3%	15%



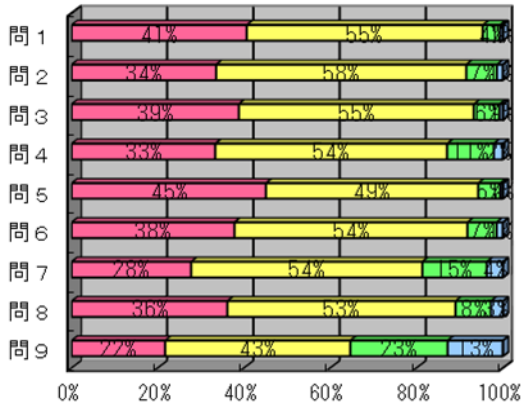


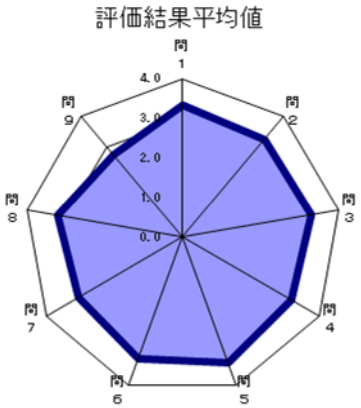
【来年度へ向けての課題】　家庭学習の定着を図る方策を考える
→　家庭学習の評価方法などの工夫や、定期テストへの反映、家庭学習を反映した小テストの実施など

【 国語 】

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	486	401	464	399	539	452	332	432	260
3	655	694	652	643	589	646	641	633	513
2	47	85	71	129	61	81	179	98	270
1	8	16	9	25	7	17	44	33	153

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	41%	34%	39%	33%	45%	38%	28%	36%	22%
3	55%	58%	55%	54%	49%	54%	54%	53%	43%
2	4%	7%	6%	11%	5%	7%	15%	8%	23%
1	1%	1%	1%	2%	1%	1%	4%	3%	13%



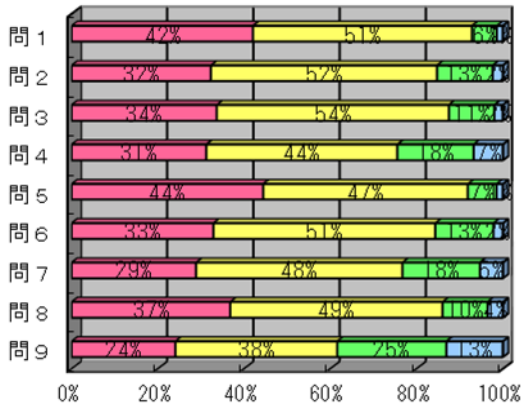


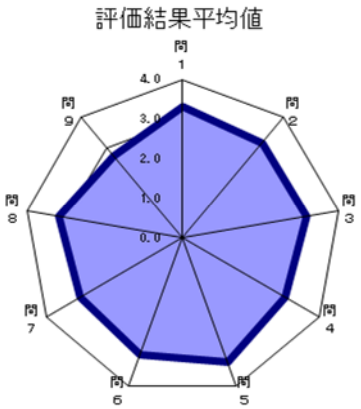
【来年度へ向けての課題】　授業の目的を明確にし、生徒主体の充実感を持たせる
→　教員相互の教材の比較や授業の参観により、個々の工夫が共有できるようにする

【 社会 】

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	431	331	345	320	455	337	296	377	247
3	520	537	551	453	486	527	490	504	384
2	59	132	108	181	68	138	184	107	259
1	14	24	20	69	15	22	54	36	134

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	42%	32%	34%	31%	44%	33%	29%	37%	24%
3	51%	52%	54%	44%	47%	51%	48%	49%	38%
2	6%	13%	11%	18%	7%	13%	18%	10%	25%
1	1%	2%	2%	7%	1%	2%	5%	4%	13%



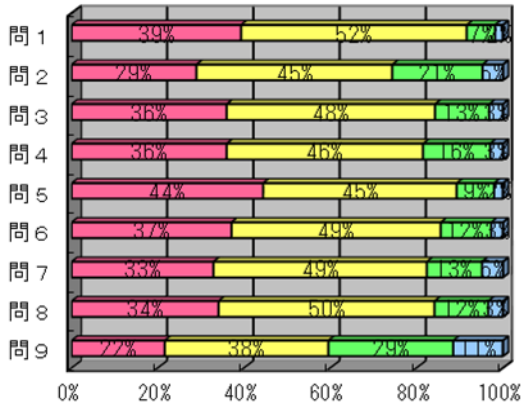


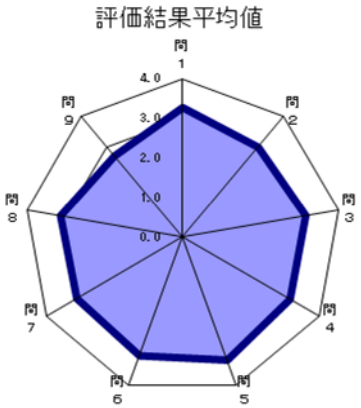
【来年度へ向けての課題】　生徒主体の授業を確立する
→　資料活用から思考判断に至るアクティブラーニングを構築、実施していく

【 数学 】

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	353	260	323	323	399	333	295	306	194
3	470	408	434	409	403	436	444	450	341
2	59	188	113	140	78	105	115	112	260
1	16	42	28	26	18	24	43	30	103

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	39%	29%	36%	36%	44%	37%	33%	34%	22%
3	52%	45%	48%	46%	45%	49%	49%	50%	38%
2	7%	21%	13%	16%	9%	12%	13%	12%	29%
1	2%	5%	3%	3%	2%	3%	5%	3%	11%



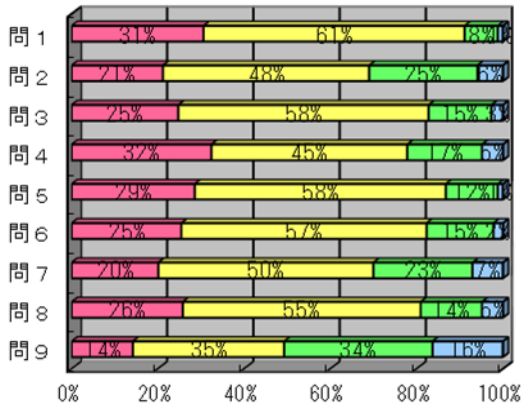


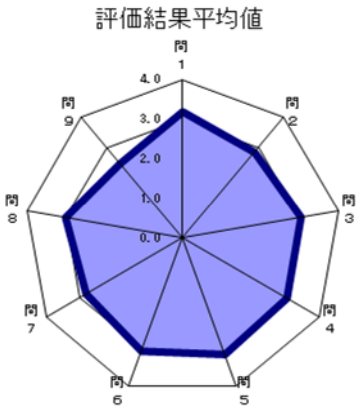
【来年度へ向けての課題】　今年度改善した、発表や話し合う時間の取り組みを継続するとともに、家庭学習が授業へ反映できるような工夫　→　週末課題をうけての小テストの実施等

【 理科 】

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	267	185	216	283	249	222	175	225	124
3	528	417	506	396	507	496	434	481	306
2	67	219	127	151	105	135	200	124	300
1	10	51	23	42	10	19	61	42	142

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	31%	21%	25%	32%	29%	25%	20%	26%	14%
3	61%	48%	58%	45%	58%	57%	50%	55%	35%
2	8%	25%	15%	17%	12%	15%	23%	14%	34%
1	1%	6%	3%	5%	1%	2%	7%	5%	16%



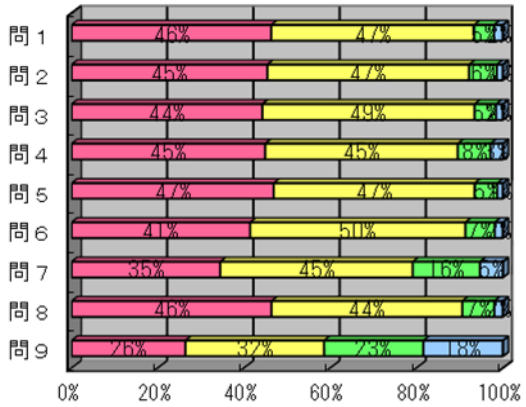


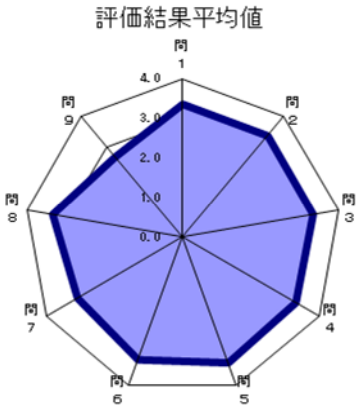
【来年度へ向けての課題】　授業の充実度が前期より下がったので、その改善を行う
→　単元等に応じた実験の実施や、ＩＣＴの活用を進める

【 体育 】

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	475	466	454	461	481	425	354	476	271
3	483	480	505	458	478	512	458	454	330
2	47	66	51	78	54	70	160	76	236
1	21	14	16	29	13	19	54	20	189

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	46%	45%	44%	45%	47%	41%	35%	46%	26%
3	47%	47%	49%	45%	47%	50%	45%	44%	32%
2	5%	6%	5%	8%	5%	7%	16%	7%	23%
1	2%	1%	2%	3%	1%	2%	5%	2%	18%





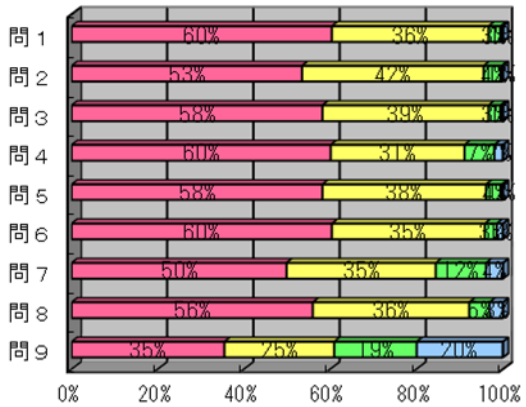
【来年度へ向けての課題】　言語活動と主体的に取り組む姿勢に改善の必要がある

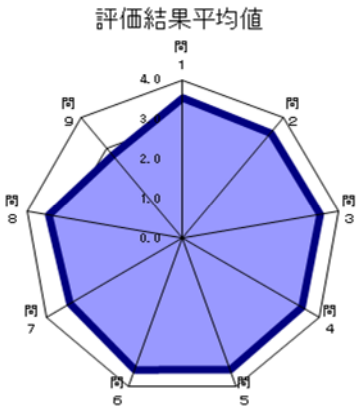
→　技能のスモールステップやグループ活動による相互理解と主体的な取り組みの育成、及び生涯スポーツとしての要素を取り入れる

【 芸術 】

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	218	193	210	217	210	218	180	202	128
3	131	152	139	112	137	128	125	131	92
2	10	15	10	25	13	10	42	17	69
1	2	1	2	7	1	5	14	11	72

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	60%	53%	58%	60%	58%	60%	50%	56%	35%
3	36%	42%	39%	31%	38%	35%	35%	36%	25%
2	3%	4%	3%	7%	4%	3%	12%	5%	19%
1	1%	0%	1%	2%	0%	1%	4%	3%	20%





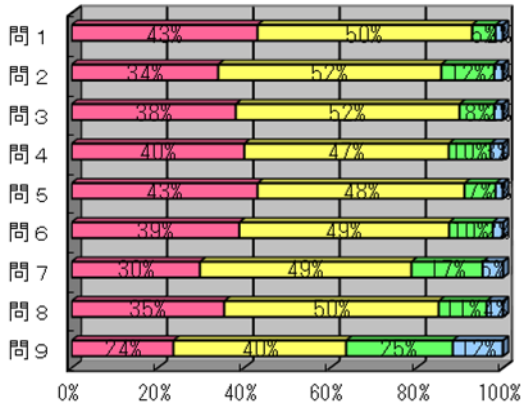
【来年度へ向けての課題】　すべてが選択授業のため、生徒が積極的に取り組んでいる

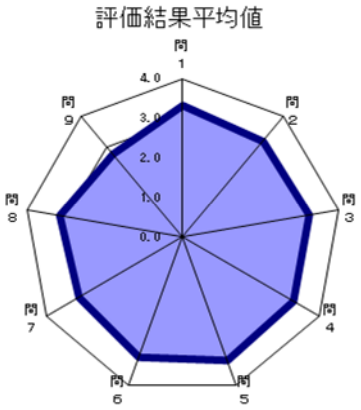
→　家庭で取り組める内容を検討し、作品等の向上につなげる

【 外国語 】

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	520	410	459	483	520	469	359	427	285
3	599	623	625	571	578	586	591	599	483
2	66	148	97	117	87	122	199	134	298
1	20	24	24	34	20	28	56	45	140

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	43%	34%	38%	40%	43%	39%	30%	35%	24%
3	50%	52%	52%	47%	48%	49%	49%	50%	40%
2	5%	12%	8%	10%	7%	10%	17%	11%	25%
1	2%	2%	2%	3%	2%	2%	5%	4%	12%



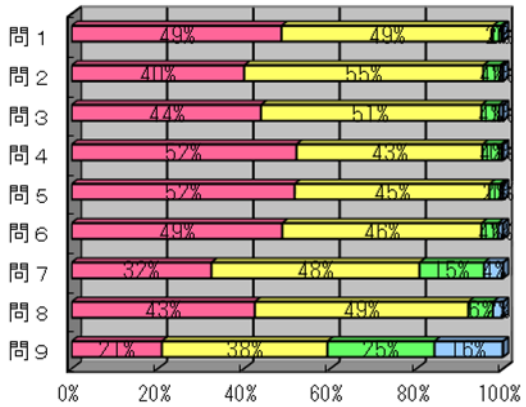


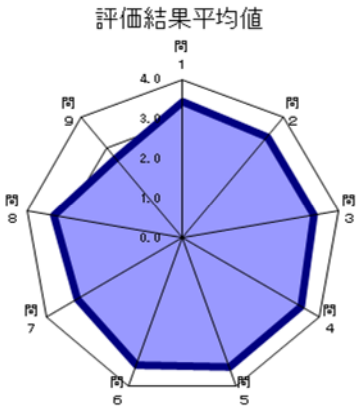
【来年度へ向けての課題】　３年間を通し体系的に学習できるようする
→　前年度までの学習内容を担当者全体で把握し、生徒への学習につなげる

【 家庭科 】

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	237	195	214	254	252	238	158	207	102
3	239	270	249	210	220	225	235	241	187
2	9	19	20	21	12	19	73	28	121
1	2	3	4	2	3	5	21	11	77

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	49%	40%	44%	52%	52%	49%	32%	43%	21%
3	49%	55%	51%	43%	45%	46%	48%	49%	38%
2	2%	4%	4%	4%	2%	4%	15%	6%	25%
1	0%	1%	1%	0%	1%	1%	4%	2%	16%



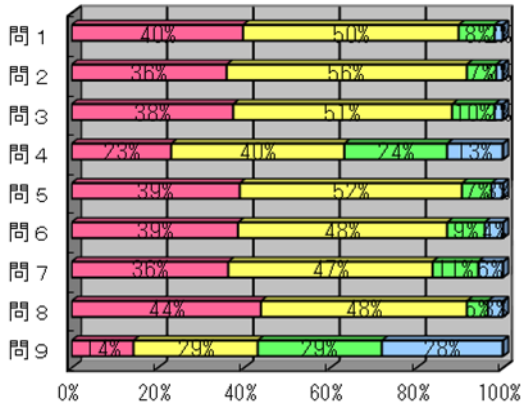


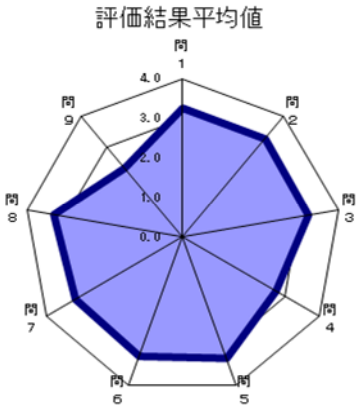
【来年度へ向けての課題】　授業内容については大きく変更する必要はない（評価１・２が 5%以下のため）
→　実習や発表、グループワークなど多様な授業形態の配置を工夫するとともに、さらに振り返りの時間を確保し、日常生活の中で活用できるように学びを定着させる

【 情報 】

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	105	95	99	61	103	102	96	116	38
3	132	147	134	106	136	128	125	126	76
2	22	18	26	63	18	23	28	13	76
1	5	4	5	34	7	11	15	9	74

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	40%	36%	38%	23%	39%	39%	36%	44%	14%
3	50%	56%	51%	40%	52%	48%	47%	48%	29%
2	8%	7%	10%	24%	7%	9%	11%	5%	29%
1	2%	2%	2%	13%	3%	4%	6%	3%	28%



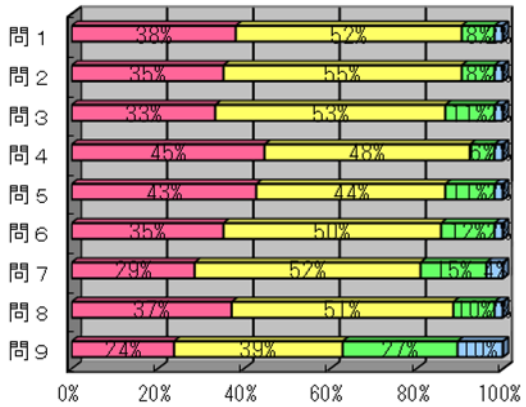


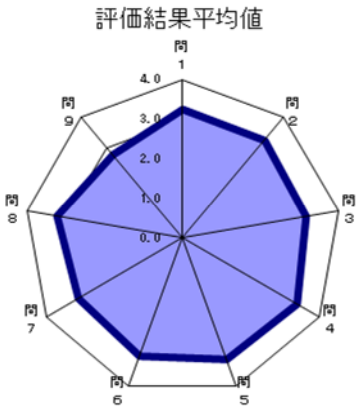
【来年度へ向けての課題】　生徒同士の話し合い及び意見発表の方法を工夫したが、まだ検討の余地がある
→　意見交換などさらに工夫するとともに、プログラミング的な思考を意識した授業を取り入れる

【 福祉 】

実数	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	40	37	35	47	45	37	30	39	25
3	55	58	56	50	46	53	55	54	41
2	8	8	12	6	12	13	16	10	28
1	2	2	2	2	2	2	4	2	11

割合	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9
4	38%	35%	33%	45%	43%	35%	29%	37%	24%
3	52%	55%	53%	48%	44%	50%	52%	51%	39%
2	8%	8%	11%	6%	11%	12%	15%	10%	27%
1	2%	2%	2%	2%	2%	2%	4%	2%	10%





【来年度へ向けての課題】　副教材の活用方法と、福祉の実生活からの学び
→　副教材の予習的な活用の仕方を考えるとともに、身近な存在となっている福祉を、その実生活の中からも学べるように工夫する